

富有柿

頬ぺたに当てなどすなり赤い柿 小林一茶



1：柿畑の富有柿（三崎）

2：JA鳥取西部あいみ果実部（市山）の選果場



町産の富有柿を使った特産品

3：無添加の柿ジャム

4：風味を活かした柿羊羹

5：柿の葉せんべい

6：柿ジャム入りドレッシング



甘 柿の王様と呼ばれる富有柿は、柿の中で唯一全国流通されている品種で、甘く、大きく、色鮮やかで、みずみずしい歯ごたえが特徴です。11月初旬頃から収穫され、真空包装で鮮度を保つことによって、年末まで楽しむことができます。

南部町では会見地区を中心に柿園の造成が始まり、町の特産品として盛んに栽培されるようになりました。平成元年からは毎年、口に含んだ柿の種を吹き飛ばして飛距離を競う「柿の種吹き飛ばし大会」が開催され、町産の富有柿の宣伝に一役買っています。

主に中国地方、京阪神に出荷され人気を得ており、日持ちが良いことを活かして東南アジアを起点にタイや台湾など海外へ向けての輸出も行われています。11月6日から選果が始まり、今年は大玉で味も良いということです。

柿は晩秋を代表する果実として親しまれ、現在でも鳥取県で梨に次いで栽培面積の多い果実です。「柿が赤くなると医者が高くなる」と言われるほどの栄養価が高く、風邪、動脈硬化、高血圧にも効果があるとされています。

ぜひみなさんも南部町の秋の味覚を味わってみてはいかがでしょうか。